

令和7年度研修会

「森林経営を創造しよう」

～人工林一辺倒のモノクロ林業から脱して、森林所有者・経営者1人ひとりが
独自の森林を創造する多様性のある森林経営を目指す～
講師 中岡 茂（技術士（森林部門）、林野庁OB）

・今こそ人工林施業体系の教条主義と補助金依存から解き放たれて、自然と同化しながら、丈夫な森林をつくり、しかも低コストで利潤を生みだす林業を目指すべきである。

・そもそも林業の究極の目標は山村で暮らす人々を豊かにすること。

・山村が活性化されれば、木材資源の供給や森林の持つ公益的機能の保全によって都市をも生き返らせる。

・この森林の存在する山村は、人材、技術、資源、プラントそして文化のストックヤードである。/「感じる森林学」より

1.日時：11月7日（金）

2.開場：13時45分、講演14時～16時

3.場所：厚木市栄町1丁目16-15

厚木商工会議所 5階501号室（大会議室）

4.入場料：無料

5.定員：100名（事前申込制）

6.申し込み期限 10月31日

主催

神奈川県森林組合連合会

神奈川県森林協会

神奈川県山林種苗協同組合

神奈川県中小企業団体中央会

お申し込みは下記まで

神奈川県森林協会HP 応募フォーム

電話&fax 046-240-0500

Email: kanagawa-crk@poem.ocn.ne.jp

